

# 新型コロナに負けるな!ゴルフ業界の対策

## 欧米での流行受け国内も重大局面 対策本部報告と自粛要請を読み解く



海外の感染者数は1週間で倍増ペースに

### 国内外の発生の状況



中国の武漢から広まった新型コロナウイルス感染症（COVID-19）は、3月11日に世界保健機関（WHO）が「パンデミック（世界的大流行）」と認められる」と表明した頃を境に欧米で大流行し、欧米各地で外出禁止令や渡航禁止が広まり、ゴルフ場を一時閉鎖する国や地域も増えている。感染者数は4月2日現在、全世界で100万人を超え、5万人が亡くなっている。

国内では2月下旬からの学校休校や2週間の自粛が一段落した後、に欧米での大流行で事態が一変、3月24日に国際オリンピック委員会と東京2020組織委員会とで、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の延期を発表した。

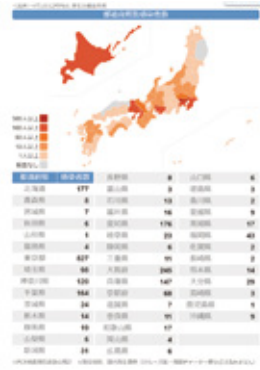
さらには1日40名以上の感染者増加が明らかになった東京都では翌3月25日に、小池百合子都知事が「週末の外出自粛」を要請。平日はなるべく自宅で仕事を行い夜間は外出を控えるよう求めた。また連日40名以上の感染者増となり、向こう「2〜3週間は重大な局面」として、さらなる規制の強化を示唆した。

そして3月28、29日の週末を迎え、東京都や周辺県では外出自粛となった。

このなかで一部では知事の要請に応えて営業を自粛するゴルフ場もあった。29日は首都圏の山間部を中心に季節外れの雪が積もって、降雪クローズにより、結果的に自粛に協力した形のゴルフ場が多かった。

その後、連日のように安倍晋三首相や小池都知事、政府の専門家会議の会見や提言もあって、少しずつ自粛の範囲や線引きも明らかになったが、長期的対応が見込まれる中で、ゴルフ場事業者も、不

専門家会議は3つの感染状況に応じた対応を提言



安な期間が続いている。

政府や自治体の要請は、「不要不急の外出を避ける」ことと表現され、関係自治体では「花見や宴会とともにゴルフや釣り、登山」をあげる意見も出た。

USGAやR&Aでは、コロナ感染拡大時期における暫定的なルールを発表するなど対応に追われつつ、一部ではゴルフアークやゴルフ業界関係者の署名活動も始まり、ゴルフ業界の役割を主張する団体も多くなった。

日本では感染者が出たゴルフ場の対応と感染症対策本部の見解が今後の営業の参考になる。欧米での対応を含めて確認したいところだ。

不要不急の線引きはどこか？

3月下旬まで日本国内での新型

コロナ感染者数や死者数は比較的小なかつた。それは、ワクチンの開発や治療法が確立されるための時間稼ぎで、クラスターと呼ばれる集団感染を抑えて、メガクラスターのような、医療崩壊、制御不能な大量感染を防ぐ戦略だった。本誌4月号にも紹介したところで、元々国内ではマスク着用など感染症対策で習慣化していたことや大規模イベントの中止・延期、無観客試合等で大量発生を防いでいたことから、ある程度の抑止が効いていたようだ。

しかし、雲行きが変わったのが3月中旬以降。東京都などで感染ルートが不明な感染者が増えてきて、しかも大流行となった欧米から大勢の方が帰国して、それまでの新型コロナとは明らかに違うような感染力の強さに驚いた。

小池都知事は一日で40人以上の感染者が判明した3月25日、感染者の爆発的な増加（いわゆるオーバーシュート）を防ぐためには向こう2〜3週間が「重大局面だ」との認識で、都民には3つの密である「換気の悪い密閉空間」、「多くの人の密集する場所」、「近距離での密接した会話」を避けて、行

3つの密、「密閉空間」「密集場所」「密接場面」の重なりを避けよう



動をお取りいただきたいと「ノー3密」への協力を呼び掛けた。

また3月28日と29日の週末での「不要不急の外出」を控えることに加えて、夜間の外出を控えること、平日はなるべく自宅で仕事を行う在宅勤務などの協力を要請した。神奈川県、千葉、埼玉など周辺3都県への移動自粛も呼び掛け、周辺県とも連携をとるとした。

26日には神奈川県知事が3月末の週末や都と連動した移動自粛と医療従事者を応援しようと呼び掛けた。また静岡、山梨、群馬、栃木も含めて周辺県が首都圏での移動自粛に賛同している。

また外務省も25日、海外全域を対象に不要不急の渡航自粛を呼び掛けた。さらに海外からの入国制限として、2週間の待機や公共交通機関の使用を取り止める行動制

限措置がとられた。すでに欧米やインド、タイなどでも外出禁止命令などが出ており、当面は海外渡航も海外からの入国も難しい事態となった。

東京都の関係の若洲ゴルフリンクス（18H）では、東京都新型コロナウイルス感染症対策会議において示された方針に基づき、集団感染を回避する観点から4月12日（日）までの期間、全ての営業を休止するとし、それまでの3月31日までの期限を再延長した。

一般社団法人・相模CC（18H、神奈川県）は3月26日に、小池東京都知事による今週末の不要不急の外出を自粛するようにとの要請に応え、3月28日と29日の営業を自粛し、全施設クローズとHPで案内した。

同CCは3月23日に新型コロナウイルス感染症拡大予防について、次のように案内していた。

【ご来場の皆様へ】①熱がある方は、来場をお控えください。②ご自身、同居されているご家族の方などが海外から帰国された場合は、他の来場者の方に配慮し、最低2週間（14日間）はご来場をお控えください。③ご気分が悪い方は体

温計を常備しておりますので、フロントへお申し出ください。④4月末日まで、浴室・脱衣所の使用禁止（洗面所は使用可）\*プレー費1100円割引、コンペのパーティ開催の禁止。⑤当面、キャンセル料は徴収いたしません。⑥室内の換気を徹底いたしますので、窓の開閉にご協力お願いします。⑦長時間の「密閉」「密集」「密接」は控えましょう。

【倶楽部側の対策】①従業員には管理表を作成し、出勤時の体温測定を実施しております。②従業員へマスク着用を励行しております。③通常清掃に加え、ドアノブ等の消毒を徹底しております。

同倶楽部のこの案内では前出の「不要不急とは」（政府見解）に関して、「趣味やレクリエーション」、「日程が延期できる飲み会」、「報告中心の会議のための出勤」と説明を加えている。

結果的に29日の日曜日は山間部を中心に首都圏の大半で降雪となり、同ゴルフ場の自粛は目立たなかったが、後に続いたゴルフ場もあつた。

東京2020五輪のゴルフ競技会場に予定されている霞ヶ関CC

（36日、埼玉）で、3月30日にホームページを更新し、3月31日〜4月7日の間、今般の新型コロナウイルス感染拡大防止に関する外出自粛要請に合わせ、当倶楽部としての感染防止策として営業自粛（クローズ）を発表。4月8日以降の営業は別途後日お知らせするとした。

この頃、「不要不急」の捉え方について、冒頭で紹介した千葉市長の「花見や宴会とともにゴルフや釣り、登山」の発言もあつた。

小金井CC（18日、東京）では、営業の週末自粛ではないが倶楽部競技の延期等を発表、コロナ対策も非接触型体温計での検温（4月1日より実施）により37・5℃以上の体温があつた方の入場をお断りするとした。海外からの帰国者の処遇も相模CCと同様だが、館内での超音波式噴霧器の設置や、従業員へのマスク着用の義務付けなど交流のある倶楽部間でも少し変えている。

3月17日からの対策を発表していた東京GC（18日、埼玉）では①当面の浴室の禁止（洗面所は使用可）、②食堂スタッフのニトリルグローブ（ゴム手袋）着用、③

フロントにサーモグラフィカメラの設置（37・0度以上の場合プレーをお断り）で少し対策も異なっている。

ゴルフ場のコロナ対策としては2月26日に一般社団法人・日本ゴルフ場経営者協会（NGK）が「安全で安心なプレー環境の確保とそのための実施している対応策の告知」が自粛ムードや根拠のない風評によるゴルフプレー忌避を防ぐために重要と、基本方針を示したようにプレーヤーと従業員、双方向けの対策をとる必要がある。

さらに実際に当事者となつたゴルフ場のコロナ対策と、それを指導した県や保健所の見解、判断は実際の指針として参考になつた。

### 陽性反応者のプレーと対策・運営の変化

まず国内ゴルフ場で初めて、感染者のプレーが発覚したワンウェイGC（18日、茨城）の取組みから紹介していこう。

本誌4月号にも紹介した通り、同GCは2月25日に「2月19日にプレーしたお客様1名が所轄の保健所からの報告で新型コロナウイルスに感染していたことが判明し

ました」とホームページで案内し、クラブハウス等の館内を消毒するとともに保健所の指示により、接触（接客）したと思われるスタッフが朝と夕方に14日間体温を測る「健康観察」を指示された。同じ組でプレーした3人にも連絡を取り、保健所を通じて同様の指示となつた。

同GCのその後の予防対策は①検温、②消毒などの予防、③パーティや昼食（軽食は提供）の提供中止など。そして来場時に中国への渡航歴があるかなどのアンケートを実施した。その後、3月18日付けでホームページを刷新し、経過観察終了の報告と、今後の営業体制について案内した。

2月25日に所轄の保健所より濃厚接触者として指定された同組プレーヤー3



ワンウェイGCは運営をさらに進化、他ゴルフ場もワンウェイプレーが増える



名及び同GC従業員は保健所の指導の下、朝夕の検温含め2週間の経過観察報告（3月5日終了）を行ってきたこと、また自主的に検温を毎日行っているが、これまで全員発熱等の症状もなく、2週間以上が経過したことを報告した。そして同GCでは、今後も社内外への感染被害抑止とご来場者

様、従業員の安全確保を最優先に、検温、消毒など、必要な対策は実施しつつ、レストラン・コンペ受入れ等順次再開してまいります。とし、3月16日よりレストランの営業を再開した。

その上、感染拡大が止まらない状況となつていことから対策を練り直し、同GCは3月30日に【重

次に従業員に陽性反応が出たゴ

従業員が陽性反応、同僚は陰性

(添付3)

新型コロナウイルス感染症患者の接触者における健康観察票(1枚目)

これは、管轄保健所が主体となって行う調査票です。観察対象者に対しては注意深く健康チェックを実施してもらい、もし気になる症状が現れたときには、必ず速やかに保健所へ連絡するよう伝えて下さい。健康観察は、患者との最終接触日から14日目で終了してください。

健康観察番号:	観察対象者氏名:	住所:	TEL:	-	-	Email:	◎				
患者氏名:	患者との最終接触日時: 年 月 日 時 分		患者との関係:								
観察開始日	観察後1日目	観察後2日目	観察後3日目	観察後4日目	観察後5日目	観察後6日目	観察後7日目	観察後8日目	観察後9日目	観察後10日目	
日付	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
最高体温	/	℃	/	℃	/	℃	/	℃	/	℃	
呼吸器症状	咳嗽	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	
	呼吸困難	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	
	鼻汁・鼻閉	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	
	咽頭痛	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	
	嘔気・嘔吐	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	
その他	結膜充血	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	
	頭痛	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	
	全身倦怠感	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	
	関節筋肉痛	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	
	下痢	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	
	意識障害	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	
	けいれん	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	
	その他										
	朝・夕の体温(検温手段:電体温計等)を記載	朝:□( ) 夕:□( )	朝:□( ) 夕:□( )	朝:□( ) 夕:□( )	朝:□( ) 夕:□( )	朝:□( ) 夕:□( )	朝:□( ) 夕:□( )	朝:□( ) 夕:□( )	朝:□( ) 夕:□( )	朝:□( ) 夕:□( )	朝:□( ) 夕:□( )
	備考										
確認者											
保健所名:	担当:	所在地:	TEL:	FAX:							
Email											

(添付3)

新型コロナウイルス感染症患者の接触者における健康観察票(2枚目)

これは、管轄保健所が主体となって行う調査票です。観察対象者に対しては注意深く健康チェックを実施してもらい、もし気になる症状が現れたときには、必ず速やかに保健所へ連絡するよう伝えて下さい。健康観察は、患者との最終接触日から14日目で終了してください。

健康観察番号:	観察対象者氏名:	住所:	TEL:	-	-	Email:	◎				
患者氏名:	患者との最終接触日時: 年 月 日 時 分		患者との関係:								
観察開始日	観察後1日目	観察後2日目	観察後3日目	観察後4日目	観察後5日目	観察後6日目	観察後7日目	観察後8日目	観察後9日目	観察後10日目	
日付	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
最高体温	/	℃	/	℃	/	℃	/	℃	/	℃	
呼吸器症状	咳嗽	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	
	呼吸困難	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	
	鼻汁・鼻閉	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	
	咽頭痛	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	
	嘔気・嘔吐	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	
その他	結膜充血	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	
	頭痛	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	
	全身倦怠感	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	
	関節筋肉痛	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	
	下痢	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	
	意識障害	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	
	けいれん	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	無・有	
	その他										
	朝・夕の体温(検温手段:電体温計等)を記載	朝:□( ) 夕:□( )	朝:□( ) 夕:□( )	朝:□( ) 夕:□( )	朝:□( ) 夕:□( )	朝:□( ) 夕:□( )	朝:□( ) 夕:□( )	朝:□( ) 夕:□( )	朝:□( ) 夕:□( )	朝:□( ) 夕:□( )	朝:□( ) 夕:□( )
	備考										
確認者											
保健所名:	担当:	所在地:	TEL:	FAX:							
Email											

保健所に提出する健康観察フォーマット

要なお知らせ)としてHPを更新①「キャディバッグの積み込み・積下ろし作業のお願い」、②浴室はシヤワーのみ利用可能、③「レストランの営業停止(電子レンジ・電気ポットは使用可能で、食品の持ち込みは従来通り可能)、④「従業員の出勤人数調整」、⑤「QRコードによるチェックイン」による運営を4月1日から無期限で実施するとした。元々、人との接触が少ない営業スタイルだったが、さらにセルフ性を高めている。

ルフ場が2つ発生した。女子トーナメントも開催する高級会員制のイーグルポイントGC(18H、茨城県)は3月24日、当クラブに勤務の男性従業員1名(40代)が、新型コロナウイルスに感染していることが判明したと翌25日付けHPで公開した。

「当該従業員は3月20日に倦怠感を覚え、早退し自宅待機をしておりましたが、発熱(38℃前後)が続いた為、3月23日に医療機関を通してPCR検査を実施したところ、新型コロナウイルス陽性と確認されました。なお当該従業員は、倦怠感や咳などのかぜ症状はみられるものの、大事に至っていない状況であり、現在、病状の改善、体調の回復に努めているところで

当クラブはこの状況を受け、感染の拡大を防止するため、厚生労働省や所管都道府県の指導に従い、接触のあった他の従業員を在宅勤務とさせ、体温測定および咳や自覚症状がある場合の部門長への報告のほか、保健所への相談、医療機関での受診を指導しております。

なお、現時点で他の従業員への感染は確認されておらず、発熱・

咳など症状のある者も発生しておられません。つきましては、クラブハウスの消毒が完了し、接触者の陰性が確認されるなど、お客様の安全が確保されるまでの間（3月26日、27日、28日）は、ゴルフ場の営業を自粛させていただきますと公表した。

県では県内の牛久市内に居住する40代日本国籍男性で、ゴルフ場従業員（キッチン担当）と発表。同患者は3月20日に発熱（38℃台）、全身倦怠感、寒気の症状があり、21日に診療所受診（解熱剤処方）、22日に咳嗽（がいそう）、呼吸器の症状が発現。23日に別の医療機関を受診し検体採取、24日に県衛生研究所において、PCR検査を実施し、陽性が判明したという。濃厚接触者については現在調査中とし、把握ができた第1、検査や行動調査を実施するとして。県では同患者は東京での活動もあったと知事が会見しているが、感染源は不明だという。

同GCCの支配人は「当ゴルフ場は毎朝の咳、体温、同居者の状況確認など感染予防対策を実施していました。今年は例年よりお客様が多いと感じたほどでした。男性

は20日出社後、日中に熱が出ました。海外への渡航歴やお客様との接触もありませんでした」と話している。同GCCは先の告知にもある通り、クラブハウスの消毒の完了や接触者の陰性が確認されるまで営業を自粛し、その後は県等の指導を仰ぎ対応するとした。

全館の消毒は完了し、濃厚接触者に関しては3月25日にPCR検査を行い、陰性が確認されたが、観察期間を終えるまでは営業再開を延長するとした。

同GCCは4月4日に営業再開を予定しているが、状況次第で変更があるとして決まり次第、発表するとしている。

### ..... クラスタ感染調べて3千人調査

岐阜県でもゴルフ場従業員の感染が確認された。

東建塩河CC（27日、岐阜県可児市）が3月29日、「営業再開のお知らせ」をHPに掲載し、3月26日にパート社員1名（自宅待機・入社停止者）の新型コロナウイルス陽性が判明し、3月29日まで営業を自粛し対策を講じて、営業再開したことを公表した。

東建リゾート・ジャパン(株)と倶楽部名で公表したもので、3月26日に感染者の行動歴、及び感染者への濃厚接触者の調査があり、濃厚接触の可能性のある従業員（17名）の自宅待機、及びPCR検査の実施（3月27日・28日）、保健所の指導の下、ゴルフ場内の消毒作業を実施（3月28日）したという。

またPCR検査の結果、濃厚接触の可能性のある従業員については、全員「陰性」の結果だったが、保健所からの指導に基づき、引き続き自宅待機としている。

そして3月30日以降は、来場客と従業員の健康と安全に十分配慮し、以下の対策を実施した上で、営業を再開させるとした。但し、人員の配置等の関係でレストランの営業はしばらくの間、休止。代わりに、おにぎりやサンドイッチ等の軽食を用意して、自由に食べられるようにしたという。

営業再開に当たっては【お客様へのお願い】として、①体温37.5度以上の方の入場お断り、②施設の全入口に設置のアルコール（エタノール）消毒液での手指の消毒協力など。また【従業員への対応】も①従業員は、全員マスク

着用にて接客、②出勤時に全従業員の検温を実施し、37.0度以上の発熱があった場合は、勤務しないよう指示等を行うと案内した。

県では可児市でスポーツジムや合唱部2つのクラスタ（感染者集団）が発生したと発表。同GCCに勤める40代女性は2月28日に症状が出た後、3月21日まで計15日間勤務していたことから、その間の利用者約3000人についてゴルフ場に電話での調査を依頼した。

3月31日現在、21人に発熱などの症状があるとしているが県内3人のうち2人は陰性が確認できたという。県外在住者は居住の県が担当するため発表はないが、同GCCによると「長い時間一緒にいた同僚は陰性が確認されており、より接触の少ない来場者が感染する可能性は低いと県からは聞いている」という。

当の県健康医療課でも「ゴルフ場が感染源となった根拠はない」として、発症を訴えた人は検査するものの、現在の状況ではゴルフ場でクラスタが発生したとは判断していない。

そもそも同GCCのクラブハウスは広く、従業員が勤務していたレ

ストランもテーブル間が広い。合唱部のつながりでの感染だったようだが、県でもゴルフ場で新たに感染したとは考えていないようだ。再び県の担当者に、検査結果が出ていない段階でのゴルフ場営業の是非を尋ねると「閉鎖等指導の」現状はそういう事態ではない」と答えている。

また県外客が多い点については「国が要請する不要不急の外出は、生活に必要なものについて規制するものではなく、(県境をまたいで移動するのは別として)各自で判断してください」と答えている。

小池東京都知事は「不要不急」の解釈について「その日でないダメなことがあるかどうか」と説明していたが、わかりにくいことは間違いない。

広島県では3月25日に報告のあった県内4例目の新型コロナウイルス感染症患者(40代女性)が発症後、県内2つのスポーツ施設に立ち寄ったことを明らかにしたが、県内ゴルフ場2カ所がそれぞれHPで発表し、ゴルフ場でプレーしたことが判明した。

3月22日にプレーしていたのは屋外スポーツ施設Aと匿名で紹介

された広島佐伯CC(36H、廿日市市)。HPでは「お知らせ」として、「皆様にご心配をおかけ致しました3月22日(日)ご来場されたお一人様から新型コロナウイルス患者が発見された件について」とし、「当会社の同伴者3名はPCR検査で陰性、それと同時に、当倶楽部職員全員の濃厚接触者は居ないと3月27日に保健所から正式発表がなされました」とし、新型コロナウイルス対策には従前にもまして徹底をはかることなどを公開した。

同倶楽部では、消毒など従前の対策に加えて、体調の悪い方には来場をお断りする旨も新たに付け加えたという。

また屋外スポーツ施設Bと県で発表されていたPGMグループの



広島県の感染者報告

東広島CC(36H、東広島市)は3月27日のHPで、前日の26日に所轄の保健所からの報告で、新型コロナウイルスに感染されたお客様が3月23日に当ゴルフ場をご利用されたことが判明したことを明らかにした。

続いて、「お客様と従業員の安全を最優先に考え、3月27日は臨時休業とさせて頂き、保健所の指導の下、消毒薬によるクラブハウスの内施設およびコース売店施設の拭き上げ清掃・ゴルフカートの消毒作業を実施いたしました。現在、当ゴルフ場従業員に発熱等の症状はなく、保健所からは濃厚接触者となる可能性は低いと判断いただいております。当ゴルフ場では、これまでの予防対策のほか、追加施策を含む対応を実施のうえ、3月28日より通常営業を行います」と案内している。

広島県は患者の行動や濃厚接触者の判断などを詳しく報告しており、県や保健所の判断がわかる事例として、参考になるケースとなった。

県内4例目の資料の中で、廿日市市の施設Aではスポ

ーツ、昼食をともにした知人3名が濃厚接触者と判断されたが、広島市の検査で3名とも陰性だった。従業員との接触は短時間であるため、濃厚接触者と判断していない。昼食時、他のテーブルと離れていた等が見える。

東広島市の施設Bでは、スポーツ、昼食をともにした知人1名が濃厚接触者と判断された。従業員との接触は短時間であるため、濃厚接触者と判断していない。また昼食時、半径2メートル以内のテーブルで食事をした者等については、国の定義に基づき、濃厚接触者と判断され、12名が検査対象となり、他県で検査予定の3名以外の広島県在住者計10名(知人を含む)は陰性の結果だった。

国では、3つの密が重なる行動を避ける行動への協力を要請しており、この広島県の報告を見ると、国の定義に基づいて検査すべき濃厚接触者を判断していることが伺われる。

なお、PGMグループでは熊本県のワールドCC(18H、熊本県宇城市)でも所轄の保健所からの報告で、3月25日に陽性反応者が利用したことが判明。同CCでは



3月31日から4月2日まで臨時休業し消毒作業を実施し、4月3日から営業再開した。現在、ゴルフ場従業員に発熱等の症状はなく、保健所からは濃厚接触者となる可能性は低い判断をいただいているという。

臨時休業は3月31日から4月2日までとし、4月3日からは18ホール1ラウンドスループレー（レストラン、ロッカー、浴室クローズ）で営業再開した。

ところで同グループは、感染リスクの少ない1ラウンドスループレー枠の設定を増やす方針で、グループウェブページにて特集し、約100コースでスループレー枠を公開した。加えて、小規模のコンペ（2組6名以上）を誘致するために、キャンペーン（Web1000ポイントプレゼント）を開始した。

同グループの3月12日時点でのまとめで、ゴルフ場の予約状況は、4月が若干芳しくない状況で5月度は前年度並みという。運営ゴルフ場ではコロナの影響で、コンペ（3組）のキャンセルが数多く発生し、傾向としては会社主催のコンペが多く見受けられるという。

## ..... ● 専門家会議、屋外スポーツを 無感染地域で推奨

新型コロナウイルス対策を検討する政府の専門家会議は4月1日に会見し、爆発的な患者増加（オーバーシュート）には至っていないが、東京都や大阪府など人口の多い都市部の5都府県では早急な対応が求められるとした。また感染者数の増加次第で、①感染拡大警戒地域、②感染確認地域、③（こゝ1週間の）感染未確認地域——に分け、自治体には①では外出や10名以上が集まる集会、家族以外での多人数での会食の自粛、学校の一斉休校も検討すべきなどとし、②では50人以上の集会、③では屋外のスポーツやイベントは感染対策を実施した上でするよう、3つの地域に分けての対策を提言した。

また現在の問題点として、「コロナ疲れ、自粛疲れともいえる状況が見られ、一部の市民で警戒感が予想以上にゆるんだ」などと指摘。自粛要請の3つの密については情報がうまく伝わらなかったなどと述べた。そして3つの密に加えて、大声を出して歌うことや、夜間にバーやナイトクラブなど接

客を伴う飲食、そしてカラオケやライブハウスも控えるよう求めた。ジムや卓球なども吐く息が激しくなるため、感染が起きていることを報告した。

ここでバーやナイトクラブなどの特定業種が出てきた。深夜まで営業する接待飲食店等で感染源、リンクが追えない孤発例として危険視されているもの。また、屋外のスポーツやイベントは感染未確認地域では感染対策をした上で行えるとしており、自粛とはまた違った方向が示された。

要するに感染が多発している事例を少なくすることで、感染者数の拡大を防ごうとしているものだ。

確かに自粛という花見など娯楽や趣味、レクリエーションを控えると思いがち。祭りや派手な祝いを避ける意味の延長で、ゴルフなどは憚れるのではないかと、思う人も多いに違いない。

日本のゴルフ場の大半が欧米と違って営業を続けられているのは、感染症対策を施しているからであって、また少ないサンブルながら、感染者が利用しても今のところ感染者を増やしていない。

この実証を積み上げていければ、

政府の専門家会議や人々の安心感も増え、海外からも評価されていくのではないだろうか。ゴルフやキャンプなど屋外の活動は、比較的感染しにくいと、愛好者には見られている。ゴルフ場の対策や実例をみれば、ゴルフに対する見方も違ってくるだろう。

次は、「コロナに負けるな」と、今の時期に受け入れやすいイベントを組んだ取組みや、学校が休みで外に出たがっているジュニア等の応援企画を紹介する。

## ..... ● コロナウイルスに負けるな！ ビール付きスループレー

一の宮CC（36H、千葉県）では、できるだけ接触を避けたい人向けに「午前スルーお土産付きスループレープラン」を3月16日か

一の宮CCの「コロナビール割プラン」

ら平日限定で始め、通常プレー枠ほどではないが利用も多いという。

その名も「コロナウイルスに負けるな！コロナビール割プラン」で、Facebookでは「クラブハウス」を利用せず、フロントでハーフ終了後お支払いを済ませ下さい。コース売店はご利用できませんので、飲み物や食べ物のご持参下さい。レストランではテイクアウトメニューもございますので、スタート前にフロントスタッフにお尋ね下さい。乗用カートスループレー、メンバー様4000円、ゲスト様5000円です。プレースタイルはセルフプレーになります。折り返しの際に、10〜20分程度の休憩をはさんで頂く場合がございます」と説明しており、後半の説明ではネットユーザーの気を引きそうな文言で注目を集める。

そのまま引用すると、「お一人様につき一本ずつコロナビールのお土産をご用意しております。アルコール消毒にご利用下さい。また、バーティを取られてもハグやキスはご遠慮いただき、ハイタッチもお控えくださいますようお願いいたします。新型コロナウイルスの

感染拡大の予防にご理解とご協力をお願いいたします。ご予約はクラブホームページまたは楽天GORAよりお取り下さい」と案内している。

同クラブにコロナビールを起用した理由を聞くと、「新型コロナウイルスと同じ商品名で風評被害により売れゆきに響いていると報道で知りました。ビールを消毒用に使われる方はいなくて、皆さん持ち帰ります」と話している。いづれにしてもユーモアを交えた紹介で、インパクトは絶大だ。

同じように、「コロナに負けるな！」をアピールするゴルフ場も少なくなく、北武蔵CC（埼玉）では3月14、15、21、22、28、29の6日間限定で、ランチメニューにステーキ食べ放題を追加し、「たくさん食べて体力UP&免疫力UP。がんばれ日本！コロナに負けるな！」とFacebookでアピールした。

また新型コロナウイルスの影響で学校が休校したり、春休みも近い中で、子供の運動不足も懸念された。そうしたなか、屋外の活動で特に自粛要請のないゴルフ場やゴルフ練習場がジュニア・キッズを応援するための無料プランや割

引プランを発表するケースが増えている。

昨年、日本女子オープンを開催したココパRC白山ヴィレッジコース（18H、三重県）では3月14日から4月12日まで、小・中学生のジュニアに対して練習場の外来利用を解禁し、30球まで無料（同伴大人は30球350円）にした。また同じ期間、バドミントンやソリ、キャッチボールをリゾート内で楽しめるキッズ応援企画を実施し、4月12日まではコース内の一部の法面やテニスコートでキッズに無料開放し、同伴義務の大人は有料だが大浴場も開放し、ゴルフ体験ができるようにした。

御殿場GC（18H、静岡県）では3月31日までの間、「ご家族での利用時に限りジュニア・プレー料金の徴収を免除」と案内した。リージャスクレストGC（36H、広島県）では、休校中の小中学生を対象にゴルフ場内施設を無料で平日（10〜16時）に開放。コース内を除く芝生エリアでサッカーなどの遊びで楽しんでもらったり、お風呂、会議室、それにゴルフ体験もできるという。昼食は特別料金で提供する。

昭和5年開場の三田GC（18H、兵庫県）でもジュニアに3月31日と4月1日、3日に10番ホールフェアウェイを開放した。ゴルフ練習場でもツアーズゴルフ（神奈川県相模原市）が3月末まで、10〜18歳までの子どもたちを対象に施設を無料開放した。神戸市の練習場・菊水GCでは3月3日から15日まで小・中・高校生を対象に50球無料で受け入れ、市の休校延長のため20日まで延長したという。

### 練習場の施設提供維持ガイド

練習場の話題が出たところで、ゴルフ練習場の概況を報告すると、都内最大級のロッテ葛西ゴルフやメトログリーン東陽町などが営業休止したことも関係し、他の練習場が賑わっているという。

練習場専門紙の月刊ゴルフレインジ4月号（3月25日発行）によると、3月12日の緊急アンケート調査で、「影響なし」50.0%、「逆に増加」34.1%で、「多少影響あり」は13.6%、「深刻状態」は2.3%に過ぎなかったという。

練習場の打席間隔は平均2.6



メートル、待合室や飲食スペースといった場所さえ配慮すれば「濃厚接触」の機会は少ないなどがあり、屋内型のジムなどが敬遠される中、自宅に近い練習場が人気になってきているようだ。

また、公益社団法人・全日本ゴルフ練習場連盟（横山雅也会長、JGRA）もお客様やスタッフの生命と健康を守る業界共通の指針が必要だとして、「施設提供継続のためのガイドライン」を作成、加盟会員練習場に指針に沿った営業を求めた。

「利用者への注意喚起」では、体調が思わしくない時の来場自粛を呼び掛けるほか、①グループ利用を制限し、原則1打席一人にする、②フロント受付での順番待ちの列は前の方と1メートル以上空ける、③接客スタッフ等はマスク着用と、消毒手洗い。④消毒の徹底や窓を可能な限り開放し、良好な風通しの確保、⑤スタッフの健康管理、⑥感染者情報に接した場合の対処（保健所からの通知・本人からの通告）、⑦感染された方が当施設（練習場）を利用されていた事が保健所から連絡があった場合——などを詳しく紹介。このような状況下

練習場のレンジ間隔は2・5メートル前後、JGRAは1打席1人利用制限を提言



こんな時にも営業するのだろうかというように思う人もいるだろうが、感染対策を行う義務はあるが、行動の自粛は意味がない。もちろん3つの密と新たに提言の出た大声を避けられる行動を選べるのであれば、それはかなり安全な行動であるだろう。

業界は自粛ではなく、感染対策のルールをわきまえた行動と指針、それにこれまでのデータを示して、行動できる時期や地域では、大いにアピールすべきだろう。いつ全開の状況になるかは、予想できないが、こうした状況で行動できる

ではありませうが、休業

による経営状況の悪化の回避は、会員練習場共通の願いであることは言うまでもありませんとアピールしている。自粛している施設がある一方で、

ゴルフは強みにしなければいけないだろう。

多くのゴルフ場の行動に敬意を評して、特集のタイトルを付けたので、「頑張れゴルフ業界！」と応援したい。

煩わしさや制限は増えるだろうが、業界をアピールし、存続するために行動することが必要だ。アメリカでは、トランプ大統領のファミリーが経営するロスアンゼルス郊外のゴルフ場で前市長の70歳を祝うパーティがあり、10人以上が感染したという。カリフォルニア州では当時、65歳以上の外出を控えるように要請が出ていたという。

カリフォルニア州及びロサンゼルス郡では3月19日に緊急命令の発令、またその後カリフォルニア州全体に自宅待機命令が発令された。不要不急の外出を控え、自宅・滞在先での待機を4月19日まで適用されている。また食料品店、薬局、医療機関などの必須の機関・店舗の営業は継続する。屋外の散歩や自然の中で運動はしてよいが、他の人から6フィート（約1・8m）の距離を保つことなどが示された。

ニューヨーク州なども同様でアメリカでは他人と6フィートの距離を保つよう強調されている。

ところで、急激な新型コロナウイルスの流行で世界的に経済に打撃となるのは明らか。まだ日本は企業が動いているが、アメリカでは必須の機関・店舗以外は大幅に活動が縮小している。このためゴルフ場が基幹産業の州ではゴルフ場従業員が、また一般アマチュアもゴルフの有効性を求めて署名活動（実際はネットだろうが）を始めた。

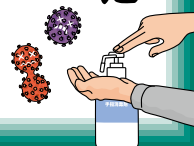
全米ゴルフ場オーナーズ協会は、安全にプレーできるゴルフ場のリストを掲載したり、NGFやGCSAAでもゴルフ場のレポートを掲載している。米ツアーも延期や中止となったように、ゴルフ場を営業しているコースのほうが少ないという地域もあるらしい。

ドイツでは、2人を超える会合を禁じて、全ゴルフ場が閉鎖しているとのレポートもあり、イギリスでもクラブハウスを閉じて、営業しているとのレポートもある。アジアでも中国は言うまでもないが、本誌記者が2月に訪れたタイでは一時全ゴルフ場が閉鎖に追い込まれたという。

本誌が入手したバンコク周辺のゴルフ場の様子は3月22日時点の状況

ALPINE GOLF	CLOSE 22 MAR - 12 APR	RIVERDALE	CLOSE 22 MAR - 12 APR
AYUTTHAYA	OPEN	THE ROYAL GEM	CLOSE 22 MAR - 12 APR
BANGKOK	CLOSE 22 MAR - 12 APR	THE ROYAL GOLF	CLOSE 22 MAR - 12 APR
BANGKONG	OPEN	ROYAL LAKESIDE	OPEN
BANGKOO	CLOSE 22 MAR - 12 APR	BANG PA-IN	OPEN
BANGSAI	OPEN	SUMMIT WINDMILL	CLOSE 22 MAR - 12 APR
BEST OCEAN	OPEN	SUWAN	CLOSE 22 MAR - 12 APR
CASCATA	OPEN	THANVA	CLOSE 22 MAR - 12 APR
FLORA VILLE	CLOSE 22 MAR - 12 APR	THANA CITY	CLOSE 22 MAR - 12 APR
DYNASTY	CLOSE 22 MAR - 12 APR	THANONT GOLF	CLOSE 22 MAR - 12 APR
EKACHAI	CLOSE 22 MAR - 12 APR	THAI C.C.	OPEN
GREEN VALLEY	CLOSE 19 MAR - 12 APR	THE LEGACY	CLOSE 22 MAR - 12 APR
KRUNG KAVEE	CLOSE 19 MAR - 12 APR	THE PINE GOLF	CLOSE 22 MAR - 12 APR
LAKE WOOD	CLOSE 19 MAR - 12 APR	THE VINTAGE	CLOSE 22 MAR - 12 APR
LAKLUKA	CLOSE 19 MAR - 12 APR	UNICO GRANDE	CLOSE 22 MAR - 12 APR
LOTUS VALLEY	OPEN	UNILAND	CLOSE 22 MAR - 31 MAR
MUANG KAEW	CLOSE 19 MAR - 12 APR	WATERMILL	OPEN
NAVATHANEE	CLOSE 19 MAR - 12 APR	WINDSOR PARK	CLOSE 22 MAR - 12 APR
NIKANTI	CLOSE 19 MAR - 12 APR	SUBHAPRUK	CLOSE 22 MAR - 12 APR
NORTHERN BANGSIT	CLOSE 19 MAR - 12 APR	WANHOJI	CLOSE 19 MAR - 12 APR
PANYA INDIRA	CLOSE 19 MAR - 12 APR	SUVANNABHURI	CLOSE 19 MAR - 12 APR
PINEHURST GOLF	CLOSE 19 MAR - 12 APR	RACHA KRAM	OPEN

## 海外の新型コロナウイルスに 関しての現状(タイ、アメリカ)



前ページまでは、国内ゴルフ場の新型コロナウイルス対策を取り上げたが、ここからは海外の事例紹介を行いたい。

アメリカのジョーンズ・ホプキンス大学のまとめによりますと、新型コロナウイルスの世界全体の感染者の数が、100万人を超えたという。また死亡者も世界全体で5万人を超え、感染の拡大に歯止めがかからない状況が続いている。国や地域別の感染者数は、アメリカ

力が23万6339人と、最も多く、次いでイタリアが11万5242人、スペインが11万238人となっている(4月2日現在)。

本号11頁でタイ視察旅行について取り上げたが、現地のゴルフ場関係者からタイのゴルフ場での対策の様子をたくさん画像等でいただいたので、ここで紹介したい。

### ゴルフ王国タイ すべてゴルフ場が一時間鎖に

タイのプラユット首相は4月2日に、翌日3日から午後10時から翌朝午前4時までの時間帯を対象とする夜間外出禁止令をタイ王国全土に発表した。これ以前の3月26日から非常事態宣言下で労働許可証を持たない外国人旅行者の入国を完全にストップした。この日か



ブラバゴルフ&リゾート (パタヤ)

らバンコク周辺のゴルフ場及び、市街の飲食店、バーなどの娯楽施設、マッサージ店など全て閉鎖させていたが、その後もほぼ連日、感染者が100人以上増えており、対策を強化する形となった。しかし、政府は労働者の生活を保証はされていないという。

当初の予定だと、バンコク周辺のゴルフ場は4月12日までの一時的な閉鎖のはずだったが、感染拡大に伴い、翌13日からの営業再開は現実的に不可能だという。

これにより、キャディの生活は困窮するのは目に見えているので、



チーチャン・ゴルフリゾート (パタヤ)

バンコク周辺のとあるコースではメンバーの有志が食料をキャディらに配布したりして支援していると聞いた。また、他のあるコースではメンバーでキャディ救済のための基金を立ち上げた話も出ているという。

### アメリカでの事例

#### R & A

R & A (全英ゴルフ協会) は、3月20日の記事で新型コロナウイルス発生が継続する場合の措置についてガイダンスとルールが示されている。ここでは、

- ・スコアカードの取り扱いについて、マーカーではなく自分で記入OK、マーカーは口頭でスコ

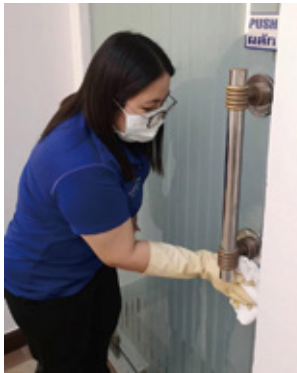
日本人の来場者が多いサイアムCC（バ  
タヤ）では日本語の案内が



3月20日付で「COVID-19時代の  
U S G A（全米ゴルフ協会）は

- ・アを伝える。確認可能な場合はスコアカードを提出しなくて良い。
- ・ピンについて、プレーヤーがピンを刺したままプレーを望む場合やピンなしでのプレーについて規定。
- ・ホールカップの定義について
- ・バンカーではレーキなしの場合の裁定——が紹介されている。

スプリングフィールド・ロイヤル・C  
C（ホアヒン）



- ・ルールとハンディキャップガイド「ンス」の記事を掲載している。内容は、コロナウイルスへの暴露の可能性を最小限にするために、ゴルフアー、労働者、オーナーはピン、ボール、バンカーレーキ、ティ、ゴルフカート、スコアカードなどの表面への接触に対する意識レベルを高める必要があると謳われ、接触を避けるためのガイダンスが示されている。Q&Aでは、
- ・ピンを抜かない状態でのプレーのためのルール
- ・バンカーのバンカーレーキをなくした際のバンカー内のプレーについて
- ・スコアカードの確認と提出方法
- ・ホールアウトをしない、あるいは手でボールを取り上げないための措置——が記載されている。

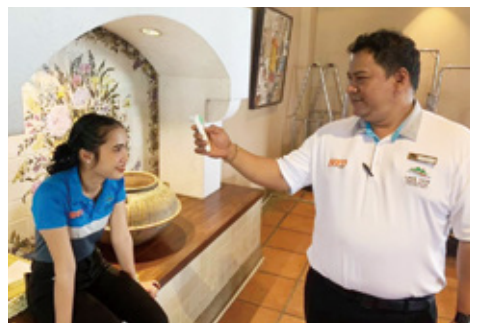


ブラックマウンテン・GC（ホアヒン）では来場者の体温も

■ N G F  
N G F（米国ゴルフ財団）からは、新型コロナウイルスからゴルフアーと従業員を守るチェックリストの記事が掲載されているので、

ここでは、ボールをホールに入れないよう、ホールカップの縁が地表から5cmになるようにセットして、パットしたボールがホールカップに当たって跳ね返ることを、きちんとスコアとしてカウントするように規則を一時的に修正している。

そのリストの一部を紹介して本特集を終えたい。



インベリアル・レイクビュー・ホテル&GC（ホアヒン）

- ・スタート時間の間隔をより広くする（標準の9〜10分から12〜15分に）
- ・チェックインの手続きを減らす——プロショップにゴルフアーが入らないように、何らかの形の、例えば円盤を使ったリモートチェックイン方法または臨時のチェックイン窓口を設置する
- ・プロショップを閉店し、チェックインをスターター小屋で処理する（多くの場合、スターターはガラス窓越しに対応します）
- ・精算はクレジットカードとモバイル決済のみとする（現金は不



可)  
 ・ゴルフカーに歩行でのプレーを奨励する



タイではカートや共有エリアの消毒、清掃に注力するコースが多い

- ・ショットガン方式のスタートを禁止する
- ・すべてのコンペおよびゴルフアカデミーイベントはキャンセル
- ・すべてのイベントとトーナメントをキャンセルし、後日無料で予約を受け付ける
- ・ラウンド前後でグループが集まることを禁止する
- ・カートの利用は可能な場合は1人だけの乗車とすることで、スタート間隔を広げることに寄与する。家族と一緒に乗ることは例外とする
- ・使用後は、ゴルフカートの清掃および消毒を十分に行う
- ・カートスタッフの顧客のゴルフバッグの車からの出し入れやカートに積み替える作業の支援を制限する



タイでもマスク不足は深刻な問題。閉鎖を活用し従業員がマスクの生産を

・練習用グリーンにピンを設置しない

- ・バンカーレーキ、ボールウォッシュャー、その他の手で操作するコース用品を置かない
- ・ゴルフカーがパッティングの際にピンをそのままにしておくことを奨励（または要求）する
- ・すべてのホールカップを表面から1インチ上にセットする。旗竿に触れないようにする（ホールインワンの機会を考慮したパースを除く）
- ・ボールのカップから取り出す行為を補助するために、また旗竿



フロントオフィスで消毒液とマスクを提供します。

本誌記者も同行した「ゴルフ場経営者有志・タイゴルフツアー」で利用した「ジャスミンシティホテル」では早い時期から対策を講じていた

機内では乗客一人一人に対して消毒液を（タイ国際航空。何度もタイを訪問しているが、これは初体験だった



- ・に触れる機会を減らすために、ホールにスポンジ状のものまたは他の簡単に取り外し可能な物質を使用する
- ・スタッフの集合を避けるために、スタッフ人数を減らしたり、メンテナンスのシフトをずらしてゴルフコースを維持管理する
- ・従業員ステーションを設置して、スタッフを6フィート以上離す
- ・キャデイがいる施設ではキャデイオペレーションを中断する
- ・メンテナンスシフトをずらして、各メンテナンススタッフは使用する機器の共有をしないようにそれぞれに割り当てる